

課題の実施内容

◎育成対象人材

- ・岐阜大学工学部4年生 / 大学院工学研究科博士課程前期・後期課程生
- ・社会人

◎育成システム

I. 先進金型技術に特化したカリキュラム構成 <座学+実学>

- ①金型専門科目
- ②現場ニーズを重視した実習科目
- ③インターンシップ(金型分野)
- ④生産、管理、知財を主にしたMOT(技術管理)科目

II. “工学”と“実学”のミックス科目 <実学>

- ①課題科目の実施
(製品・工程・金型の設計→金型製作→機能評価・コンペ)
- ②センター内での共同討論会(複数分野の研究発表)
- ③研究成果の外部発表(国内外)
- ④金型企業先達者との交流会
- ⑤金型技術の短期講座(社会人対象)

III. 地域との連携・広報活動

- ①ユニット運営協議会開催
- ②シンポジウムの開催(主な対象は地域金型企業)
- ③ニュースレター、パンフレットの発行・配布

外部評価
(産官学評価委員会)

達成目標

プレーイングマネージャー の育成

=新しい金型設計・製作、マネージ
ングができる人材

- ・創造力
- ・技術開発力
- ・マネジメント能力
- ・プレゼンテーション能力